

人体科学会第25回大会

2015年11月28日(土)&29日(日)

主催：人体科学会 後援：中央大学

大会テーマ：「死と生と」「いま、湯浅泰雄を語る」

大会名誉会長：川添利幸(中央大学名誉教授・元学長)、大会会長：宮本知次(中央大学教授)



大会1日目

11月28日(土)

研究発表1・体験発表

会員企画シンポジウム「うつ症状を捉える」

企画代表：金子武良(金子指圧治療院)

大会企画シンポジウム「いま、湯浅泰雄を語る」

パネリスト：黒木幹夫

(愛媛大学名誉教授)(兼進行役)

丸山敏秋(倫理研究所理事長)

定方昭夫(元長岡大学教授)

伴 義孝(関西大学名誉教授)

村川治彦(関西大学教授)

公開企画
参加費無料
申込不要

大会2日目

11月29日(日)

研究発表2

中央大学多摩キャンパス 9号館 クレセントホール

受付11:45~ 開始12:20

会場校代表者挨拶 酒井正三郎(中央大学総長・学長)

●公開企画「死と生と」

特別プログラム

『ぼくがいま、死について思うこと』

基調講演：椎名 誠 (作家)

対 談：椎名 誠 × 目黒考二

(文芸評論家・作家)

シンポジウム「死と生と」

進 行：鮎澤 聡(筑波技術大学准教授、人体科学会会長)

遠藤卓郎(筑波大学名誉教授)

パネリスト：大井 玄(東京大学名誉教授)

高橋和子(横浜国立大学教授)

渡邊勝之(明治国際医療大学准教授)

大門正幸(中部大学教授)

指定討論者：島 進(上智大学グリーンケア研究所所長)

主催：人体科学会 共催：中央大学保健体育研究所 後援：八王子市、日野市

